



# 岩江中だより

第1号  
 発行日：平成27年 4月10日  
 発行：三春町立岩江中学校  
 電話：0247-62-8290  
 FAX：0247-62-8380  
 E-mail: school@iwabe-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

## 【平成27年度はこれで行きます！ ～平成27年度学校経営方針～】

4月1日（水）は、平成27年度の第1日目。平成27年度をどのような心構えと方向性をもって諸活動にあたっていくかという、校長の学校経営の方針を、先生方に伝える日でもありました。新たに赴任した先生方を交え、以下のような資料を用いて説明いたしました。その中で、先生方に関わる部分に関しては、別に資料を作成し、子どもたちのよりよい成長をめざしていこうと伝えました。

先生方に伝えたことは、それがそのまま、子どもたちや保護者、地域のみなさんへのお約束ともなりますので、平成27年度、岩江中学校の先生方がどんなことを心がけながら日々の教育活動に携わっていくかを温かい目をもって見守っていただければと思います。

### 平成27年度 岩江中学校学校経営方針『～「共に」、そして、「分かち合い」～』

三春町立岩江中学校長 佐藤和典

#### 1 平成27年度の学校経営について

##### (1) 学校経営の方針

##### ① 基本方針 『こころ豊かに』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

学校に関わるすべての人たちが、よりよい学校づくりにむけて、共に、語り合い、分かち合い、信頼関係で結ばれ、その信頼関係の中で、すべての人たちが、学校生活に安心感をもって活動し、共に成長していけるような、こころ豊かな学校づくりをめざす。

##### (2) 「学校に関わるすべての人たちが、よりよい学校づくりにむけて」

##### 「共に」

##### ② 「語り合い、分かち合い、信頼関係で結ばれ」

☆ よりよい学校づくりにむけて、学校に関わるさまざまな声に真摯に向き合い、「共に」語り合うことで信頼関係を醸成する

##### 「その信頼関係の中で、すべての人たちが」

##### ③ 「学校生活に安心感をもって活動し」

☆ 活動にあたっては、喜びも苦しみも分かち合い、それを共有することによって、学校生活に安心感をもち失敗を恐れず挑戦し続ける気持ちをもたせ、

##### ④ 「共に成長していけるような」

☆ 「私にはこれがあります」という自尊感情をより多く見つけていく過程を経ることで、学校に関わるすべての人たちが、自尊感情を身につけ、共に成長していけるよう

##### ⑤ 「こころ豊かな学校づくりをめざす。」

☆ 教師として、一人ひとりを認め、励ます、名伯楽としての働きかけを心がけることで、すべての人たちが生き生きと活動できる、こころ豊かな学校づくりをめざす。

#### 2 めざす教師像

子どもたちの可能性を信じ、認め、励まし、教師同士が建設的に語り合い、分かち合い、励まし合える雰囲気の中で、それぞれの持ち味を発揮しながら、教育の専門家として、創意的に職務にあたる学校づくりをめざす。

##### ⑥ 「子どもたちの可能性を信じ、認め、励まし」

☆ 生徒と教師、教師同士が、互いの可能性を信じ、決して決めつけず、諦めず、「よさ」を見つけ、認め、ほげまし、

##### ⑦ 「教師同士が建設的に語り合い、分かち合い、励まし合える雰囲気の中で」

☆ 「私にはこれがあります」をつくるために、建設的に語り合い、喜びや苦しみを分かち合い、励まし合える集団であることをめざす。

##### ⑧ 教職員が「それぞれの持ち味を発揮しながら」

☆ 子どもたちの「わたしにはこれがあります」づくりを共通認識として、子どもの生き方に関わることに誇りと使命感を感じつつ、方法論として、それぞれの先生方の持ち味を十分発揮し、

##### ⑨ 「教育の専門家として」

☆ 子どもたちの教育・生き方に関わることで給料をいただいているプロとして、説明責任と結果責任を自覚し、国民・県民・地域の信託に応えるべく、教育の専門家としてのプライドをもって、

##### ⑩ 「創意的に職務にあたる学校づくりをめざす。」

☆ 教師の、よりよいものを求める姿勢は、子どもたちに、前向きな生き方を伝えるという認識をもち、適切で客観的・具体的な評価を大切にして、「Next One」の精神で職務にあたりたい。

#### 3 不祥事防止

子どもを大切に、地域を大切に、かけがえのない家族を大切にできる教職員をめざす。

##### ⑪ 「子どもを大切に、地域を大切に」

☆ 目の前の子どもたちを信頼し、地域を担う子どもづくりのために、目の前の子どもたちを大切に育んでいく、その信頼や心がけを子どもたちは敏感に感じ取り、保護者に伝わり、結果として、学校への信頼という形で返ってきます。

##### ⑫ 「かけがえのない家族を大切にできる教職員をめざす。」

☆ 不祥事故を起これば、子どもにも、学校にも、教育界にも、そして、家族にもつらい思いをさせてしまいます。大切な人のためにも、不祥事の絶無を肝に銘じましょう。

※ 先生方に校長から伝え説明した資料 「平成27年度の初めにあたって」

平成27年度の出発に際し、先生方にお伝えいたします。おかげさまをもちまして、先生方、生徒、保護者、地域のみなさまのご理解・ご支援・ご協力のもと、平成26年度を無事終了することができました。心より感謝申し上げます。

本日より平成27年度がスタートいたします。ご存じのとおり、三春町は、「生徒と教師の夢

が育つ町」として、三春町の学校の在り方について、その方向性が示されております。昨年度末にお聞きした、先生方お一人お一人の学校教育に対する思いをご確認させていただきました。

その中で、「教育課程の実施により生徒の健全育成を促す」という文言に関して、**経営方針の「⑨」**に「教育の専門家として」という表現との整合性が考えられます。言わずもがなですが、義務教育としての内容を子どもたちの指導していくことなくして、学校教育は成り立ちませんし、我々はそれで給料をいただき、生活の糧を得ています。教育の専門家として、教育課程の完全実施に取り組みましょう。また、別の先生のお言葉に、「温かい気持ちを持ち、協調性があり、だめなものだめと言える学校」という文言もございます。組織の一員として、一つ一つの活動のねらいをふまえ、やらなくてはならないことに対しては、心を込めて最後まで成し遂げる姿勢も、職業人である以上は、とても大切なことだと、同感いたしました。

「自立にむけて、先生方の個性を生かしつつ、団結して教育目標達成に向かう」という文言は、**経営方針の「⑧」**の「教職員がそれぞれの持ち味を發揮しながら」という文言との整合性があります。子どもたちへの「私にはこれがあります」づくりを共通認識として、子どもの生き方に関われることに誇りと使命感を感じつつ、方法論として、それぞれの先生方の持ち味を十分發揮し、職務にあたってまいります。また、別の先生のお言葉に、「教職員の協力のもと、よりよい学校を築くために労力を惜しまず前進していく学校」「当たり前が当たり前でできる学校」とあります。**経営方針の「⑩」**に「Next One」とあります。現状を維持するための「次の一手」を大切にしていきたいと思っております。職務にあたる際の心がけとして、職業人として忘れてはならないことだと心から思います。

「十分いい学校」「心身ともにたくましい生徒」「優しく、思いやりのある子どもたち」「社会に出て恥ずかしくない生徒」「チャイムなしで行動できる生徒」とあります。今までの岩江中学校の子どもたちのがんばりを振り返ると、たくましさ、優しさ、思いやりをもっている生徒がたくさんいます。目の前でがんばっている一人ひとりの子どもたちにとって、それが、**経営方針の「⑦」**の「私にはこれがある」と自覚できるようにしてあげること、つまり、自尊心のよりどころとしてあげることが教師としての使命・役割です。行動の記録会議は、まさにその一つの具現化した取り組みです。「北風と太陽なら、太陽のアプローチ」という文言は、**経営方針の「⑥」**の「子どもたちの可能性を信じ、認め、励まし」に関連し、生徒に接する上での教職員側の姿勢を方向づけてくれている言葉であると考えます。

最後に、岩江中学校教職員の在り方について触れたいと思います。先生方のお言葉の中に出てきたのは、「全職員が団結し、一つの方向に向かっていく」「教職員の協力のもと」「教職員みんな協力し」「教職員が同じ方向を見て」「温かい気持ちをもった、協調性のある学校」「だめなものはだめと言える学校」「縦・横の連携が図られている学校」などがあります。指示・命令が明確、かつ、具体的であり、それが学校間や学年間にはっきりと伝わり、一人ひとりの教職員は、同じ方向性をもって、真摯に自らの職務に取り組むばかりではなく、相互に関心をもち合って、信頼関係で結ばれた職場とすること、そんな職場づくりを多くの先生方がめざしていることが実によく分かりました。その具現化された姿の一つが「あいさつの声が響き合う学校」なのだと考えます。そして、それが、**経営方針「基本方針」の『こころ豊かに』～共に語り合い、分かち合い、成長する学校**と同方向性をもっていることは間違いないと信じます。

先生方一人ひとりの、そして、子どもたちの一人ひとりの思いを大切にしながら、みんなが協力し、子どもたちのよりよい成長を認め、励まし、分かち合い、寄り添い、そうなるように、意図的・組織的に働きかけていきたいと思っております。平成27年度もよろしくお願いたします。

**【平成27年度がスタートしました！～今年度もどうぞよろしくお願いたします。～】**

4月6日(月)は、着任式、始業式、入学式で、平成27年度の岩江中学校がスタートしました。平成27年度の学校の教職員の陣容は以下のとおりです。前年度にかかわらず、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いたします。

**【平成27年度 岩江中学校 主任等及び学級担任】**

4年	校長	佐藤 和典		
	教頭	渡邊 栄一	数学 TT	
	教務主任	教諭 海老原 篤	数学 数学 TT	卓球
	養護教諭	教諭 渡辺 千恵		文化
1年	学校事務	主査 橋本 清一		テニス
	主任	教諭 岡本由紀恵	理科	バレー
	1組	教諭 安藤 喜貴	社会 道徳・学活	テニス
2年	主任1組	教諭 石井ゆかり	音楽 美術 TT 道徳・学活	文化
	2組	教諭 伊藤 学	国語 道徳・学活 技術 TT	バスケ
	副担任	教諭 鈴木 信行	保健体育	野球
3年	主任1組	教諭 藤井万里子	英語 道徳・学活	卓球
	2組	教諭 渡邊 卓也	国語 道徳・学活 家庭 TT	バレー
	副担任	教諭 加藤 知美	数学	バスケ
	教諭	教諭 土田 功	技術 水曜勤務	三春中兼務
	非常勤講師	講師 橋本 浩子	家庭 水・金曜勤務	宮城中兼務
	非常勤講師	講師 武田 睦史	美術 火・木曜勤務	滝根中兼務
	スクールカウンセラー	遠藤紗貴子		
	副主任栄養技師	松本 浩枝		岩江小籍
	作業員(シルバー)	菅野 洋	作業員(町)	佐藤香奈子
	調理員(民間)	国分 洋子	大河原淳子	七海 栄子